

学会便り 第142回春期大会報告

第42回「若手の会」および「若手育成のための合同会合」 Meeting report on “the 42nd Youth meeting” and “Associated meeting for youth development”

佐々木 大地
Daichi SASAKI

1. 若手の会 第42回会合

オンライン開催となった軽金属学会第142回春期大会において、2日目の昼食時間（2022年5月29日（日）、12:10～13:00）に若手の会第42回会合を開催した。前回から引き続き学会参加者以外からの参加も募集し、今回は大学4名（うち学生2名）、企業12名、会員のお子さん2名の計18名に参加いただいた。Web開催のため、各自で用意された昼食をとりながらの開催となった。

今回の講演は、世話人でもある株式会社UACJの愛須優輝氏に話題提供いただいた。「災害時にも役立つ！アルミホイルの活用法紹介」というテーマで、性質を活かした防寒（保温）や防熱（窓に貼ることで室内温度の上昇を防ぐ）、反射を利用したデスクライトやアルミホイルフライパンの作製など、非常時にアルミホイルが幅広く活躍できる可能性を語っていただいた。ガスを通さない性質を活かした「オムツや携帯トイレを包んで臭い漏れ防止」は大変興味深く、特に小さい子供がいる家庭では非常時のみならず日常でも活用できるのではないかと思う。参加者の中に実際に検証された方がおり、その方も交えて大いに盛り上がった。

2. 若手育成のための合同会合

大会前日の5月27日（金）19時から21時に、若手の会の合同会合を行った。現地開催のときには大会会場近くの居酒屋にて行ってきたが、昨年の春期大会からオンライン（各自で飲み物や食事を用意いただく）で開催している。大学5名（うち学生4名）、企業4名、会員のお子さん1名の計10名に参加いただいた。自己紹介のあと、3名または4名のブレイクアウトセッションを数回行い、その中で歓談していただき、セッション終了後はそれぞれの部屋でどのような話題が挙げられたのかを披露し合った。研究や仕事からはじまり、趣味やアルバイト、進学や就職、果ては買い物時の値切りの話と、さまざまなジャンルの話題で盛り上がり、親睦を深めた。次回の第143回秋期大会ではより多くの学生、先生、企業の方のご参加をお待ちしている。



図1 若手の会での記念写真



図2 若手育成のための合同会合

若手の会では若手交流の場を提供できる企画を考えていきたいと思っています。若手の会の活動内容に対して、ご意見・ご要望等ございましたら些細なことでも構いませんので下記の若手の会メールアドレスまでご連絡ください。皆様の声をお待ちしております。

若手の会メールアドレス：keikinwakate@gmail.com

若手の会世話人：室蘭工業大学 佐々木 大地（文責）

日本軽金属株式会社 清水 裕太

株式会社UACJ 愛須 優輝